

新規分子標的治療薬創薬に向けた 大学発ベンチャー基盤の確立 キックオフシンポジウム

日時: 2015年9月25日(金) 13:30~17:30

会場: 京都薬科大学 愛学ホール(A31講義室)

参加方法: 直接会場にお越しください(入場無料)

13:30 ~ 13:35 **開会挨拶**

後藤 直正 (京都薬科大学・副学長)

13:35 ~ 13:45 **プロジェクトの概要について**

研究代表者: 芦原 英司 (シーズ発掘・バリデーショングループリーダー)

13:45 ~ 14:30 **一般講演(1)「候補化合物のデザイン・合成と蛋白質相互作用解析」**

小林 数也 (薬品化学分野・助教) 小島 直人 (薬品製造学分野・講師)
中村 誠宏 (生薬学分野・准教授)

14:30 ~ 15:20 **特別講演(1)「自発発生型脳腫瘍動物実験モデルが導く
トランスレーショナルリサーチの展望」**

藤田 貢 (近畿大学・医学部・准教授)

15:35 ~ 16:35 **一般講演(2)「新規治療・予防標的分子の探索と病態解析」**

久家 貴寿 (生化学分野・助教) 賀川 裕貴 (細胞生物学分野・助教)
鬼頭 宏彰 (薬理学分野・助教) 中田 晋 (臨床腫瘍学分野・准教授)

16:35 ~ 17:25 **特別講演(2)「分子標的薬を創る・使う・止める」**

木村 晋也 (佐賀大学・医学部・教授)

17:25 ~ 17:30 **閉会挨拶**

赤路 健一 (合成・相互作用解析グループリーダー)

本研究プロジェクトは、本学が独自に開発してきた疾患関連評価系と創薬研究基盤を有機的に融合させ、「大学発の創薬ベンチャー」基盤を確立することを目的としています。悪性腫瘍と認知症に焦点を絞り新たな創薬シーズを発掘し、シーズのライセンスアウトを目指します。さらに創薬研究を通して新たな「知の創造」も目指し、次世代の基礎ならびに臨床薬学研究者を育成するプロジェクトです。

☞ 学部生・大学院生・教職員どなたでもご自由に参加ください。

連絡先: 〒607-8414 京都市山科区御陵中内町5

京都薬科大学 病態生理学分野

芦原 英司 (研究代表者)

TEL: 075-595-4706 E-mail: bunshihyoteki@mb.kyoto-phu.ac.jp



薬学の未来をつくる

京都薬科大学

Kyoto Pharmaceutical University